

アンケート調査結果報告書

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「うしろの席のあいつ」の読後満足度およびフェティシズム(くすぐり・ソフトM)に関する調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の男性12名
調査期間	2025年9月～2026年1月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	https://fkikaku.co.jp/book/ushironosekinoaitu/

読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	20代男性	クラスメイトの女子2人から容赦なくこちょこちょされるシチュエーションが最高でした！ 見ているだけでこちらまでくすぐったくなるような臨場感があり、表情や制服の質感の描き込みも素晴らしく、ずっと読んでいたくなります。
2	30代男性	「責められ」において重要な「焦らしと段階」のお手本のような作品。脇や横腹から始まり、徐々に熱を帯びて最終的に急所へ至る構成が完璧です。精神的な快樂が肉体的な興奮へと昇華されていく過程が見事に描かれています。
3	40代男性	パンツの上からの「チンカリくすぐり」という描写は、このジャンルにおける素晴らしい大発明だと思います。布地越しにどうくすぐられているのかが詳細に描かれており、イマジネーションによる没入感が異常に高いマスターピースです。
4	20代男性	女子二人に翻弄される主人公の無力さがたまりません。じわじわと責められていく王道の流れですが、描写がとても丁寧なので、読んでると自然に背筋がゾワゾワしてきます。シンプルながらも内容が凝縮さ

		れた満足感の高い一作。
5	30代男性	過激なレイプやいじめではなく、日常の学生生活の延長線上にある「からかい」というシチュエーション自体に強いエロスを感じます。ふとしたきっかけでエロく愉快的流れになるのがリアルで、非常に実用性が高いです。
6	40代男性	昔、女子にくすぐられて無自覚に反応してしまった青春の記憶が蘇りました(笑)。女の子たちに蔑むような悪意はなく、好意が見え隠れする絶妙な距離感なので不快感がゼロ。エロだけでなく、純粋なラブコメとしても読みたいクオリティです。
7	20代男性	3人のキャラクターが本当に魅力的で、もしボイスが付いたら絶対に買う！と想像してしまうほどです。学生時代にこんな経験をしたかった.....と羨ましくなりつつ、主人公と一緒に流される感覚を楽しめました。
8	30代男性	本番行為がなく、最終的に「くすぐりだけでフィニッシュに持ち込む」という展開がすごく斬新で性癖に刺さりました。青春の1ページのような甘酸っぱさと、奥深いフェティシズムが同居している稀有な作品です。
9	20代男性	竿役の男子がとにかく情けないのが最高！ヒロインの「八の字眉でニヤニヤする顔」と「手のわしわし動く描写」を見るだけで、こちらも「あ、無理っす、負けました」と即落ちしてしまうほどの破壊力があります。
10	30代男性	謎にちょっかいを出してくる女子、逆らえない男子.....随所にアオハル臭がムンムンで最高です。ただのおもちゃ扱いでもなく、かといってメスガキのような見下し感もない。この「さじ加減」が天才的だと思います。
11	20代男性	メインの女の子が程よくウブなのが良いですね。遊び慣れた友人の女の子が、二人の秘めた好意を見抜いてさりげなくアシストしているという関係性が尊い。女の子同士が結託して男をなすがままにする展開が大好きです。
12	40代男性	短編で終わらせるにはあまりにも勿体ないハイクオリティ作品。幸田くんの仕返しや、いつからこんな関係になったのか等、知りたいことがたくさんあります。ソフトMとくすぐり好きの必修科目として、続編を強く希望します。